# 取扱説明書

**公式メール：**service@iegeek.com

- アプリのバージョンと画素によってアプリの画面とマニュアルは異なる可能性がありますので、ご了承下さい。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

# 目次


はじめに ..... 1
本機について ..... 1
本システムについて ..... 2
付属品について ..... 2
お知らせ ..... 3
Micro SD カードについて ..... 3
Micro SD カードの設置 ..... 3

設置 ..... 4
各部の名前 ..... 4
初期化する ..... 5
防水設置 ..... 5
その他 ..... 5

ネットワークに接続する前に ..... 6
スマホでの初期設定 ..... 7
アプリをダウンロード ..... 7
インターネットへの接続 ..... 7
1. 有線接続 ..... 7
1.2 有線接続から Wi-Fi 接続に切り替える ..... 9
1.3 Wi-Fi 接続 ( 下記の写真を参考してください。) ..... 11

アプリ内の設定 ..... 13
アプリインターフェースの紹介 ..... 13
アラームの管理と通知 ..... 15
ビデオ設定 ..... 16
Audio 設定 ..... 16
SD カードプラン録画 ..... 16
時間設定 ..... 16
デフォルト設定 ..... 17
デバイス情報 ..... 17

Windows/MAC での初期設定 ..... 17
HiP2P Client の設定 ..... 17
1. HiP2P Client をダウンロード ..... 17
2. HiP2P Client を登録 ..... 17
ローカル録画再生 ..... 21
リモート録画再生 ..... 22

パラメータ設定 ..... 23
録画管理 ..... 24
アラーム管理 ..... 24
アラーム管理 ..... 25
その他の設定 ..... 26
ログ管理 ..... 26

困ったとき ..... 27
接続が不安定 ..... 27
無線 LAN に接続できない ..... 28

## はじめに

弊社のカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。機能多彩のカメラである割りに、簡単に装置し、操作できるので、お客様に満足していただけると思っております。ご使用前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

このカメラは、スマホ、タブレット、短距離無線ネットワークの接続に対応しており。使用前には指定された APP または PC クライアントをダウンロードして、カメラを電源に差し込んで、128GB 以下の正規版の 10 級セキュリティマイクロ SD カードを設置してください。

カメラの購入日から 1 年間の保証が付いています。皆様の貴重なご意見を、製品の開発や改善の参考とさせていただきたいと思いますので、ご使用の間に、何がご質問とご要望がありましたら、お気軽に弊社のメールアドレス「service@iegeek.com」にご連絡いただきますようお願い申し上げます。24 時間以内に対応致します、ご安心ください。

### 本機について

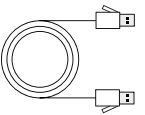
本機は「CamHipro」アプリケーションとソフトウェア「HiP2P Client」で操作します。本機のソフトウェア「HiP2P Client」や「CamHipro」アプリケーションのバージョンは、最新に更新してください。

## 本システムについて

- 本システムは、育児・介護・医療等や侵入・盗難の防止等をサポートするものであり、セキュリティを保証するものではありません。このような目的で使用中に発生した損害について当社は責任を負いかねます。
- 本システムは無線通信を利用した商品であるため、混信や干渉により意図どおりに機能を使用できないことがあります。これによる事件・事故および損害の発生などについて、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

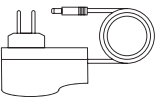
## 付属品について

1＊防水カバー



1＊イーサネットケーブル

1＊インストールアクセサリ



1＊電源アダプター

1＊取扱説明書

## お知らせ

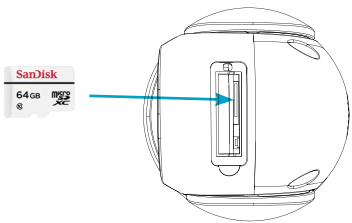
不備な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社のメールアドレス「service@iegeek.com」にご連絡いただきますようお願い申し上げます。24 時間以内に対応致します、ご安心ください。

## Micro SD カードについて

本機は SD 規格に準拠した種類の microSD メモリーカードに対応しています。（本書では microSD メモリーカードを総称して「microSD カード」と表記しています）

- 他の機器でフォーマットされた microSD カードは、本機で使用できない場合があります。
- microSD カード：容量 8 GB ～ 128 GB に対応しています。

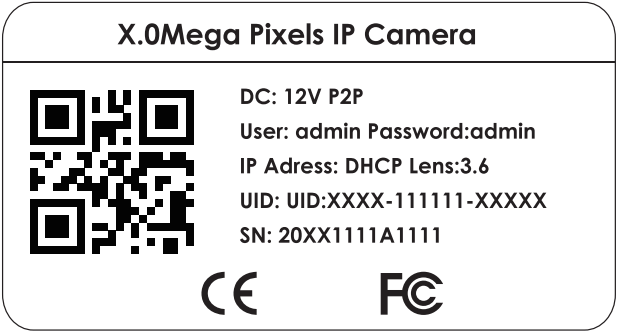
## Micro SD カードの設置



## 設置

### 各部の名前

電源テールラインの構造



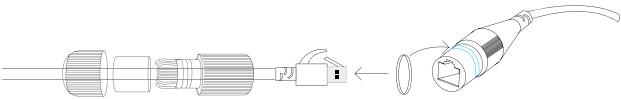

各カメラには、唯一の UID があり、カメラのラベルで確認できます。このラベルは参照用です。

## 初期化する

無線ルーターを変更する場合は、初期化してください。
の RESET ボタン 3 を押す（約 10 秒間）初期化が完了です 。
お買い上げの状態に戻ります。

## 防水設置

ネットワークケーブルを大きなゴムリングに通し、大きなゴムリングを防水ケースに押し込み、防水ケースのカバーを締めます
小さなゴムバンドをケーブルインターフェースに挿入し、ケーブルを挿入して締めます 。
将网线穿过大橡皮圈，再将大橡皮圈按入防水套，拧紧防水套盖子再将小橡皮筋套入电缆接口，插入电缆，拧紧



## その他

デザインや仕様は予告なく変更になることがあります。
本書に記載のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。
本書ではスマートフォン・タブレットを総称して「スマートフォン」と表記しています。

## ネットワークに接続する前に

カメラを使用する前に、カメラをリセットし（RESET ボタン 3）、ネットワークを非表示にしないでください。

1. カメラを追加する場合、携帯とカメラは同じ wifi を利用します。
2. ルータの DHCP 機能をオンにします。
   ルータに登録して、DHCP をオンに設定するかどうかをチェックすることができます。DHCP 機能をオフに設定している場合、カメラには IP アドレスが割り当てられず、接続に失敗します 。
3. ネットワーク 5.0 ghz で使用できない、2.4 ghz を使ってください。
4. Wi-Fi SSID および Wi-Fi パスワードには、次のような特殊な文字は含まれていません。 @ # $% ^ & * （）_ +
5. Wi-Fi 接続場合、カメラのアンテナを固定してください。

**注：**

1. Wi-Fi 接続場合、カメラに接続されている Wi-Fi 信号が 80%を超えていることを確認してください。
2. カメラが正常に接続できないが、ネットワーク接続が良好な場合は、Micro SD カードを取り出して、もう一度接続してみてください。
   そのマイクロ SD カードはカメラと対応できないかもしれません 。
3. Wi-Fi に接続されているデバイスが多すぎると、IP アドレスの競合が発生するため、Wi-Fi に接続できなくなります。wifi を再起動してみてください。

## スマホでの初期設定

### アプリをダウンロード

スマホで以下 QR コードをスキャン、アプリ CamHipro をダウンロードしてください。

IOS

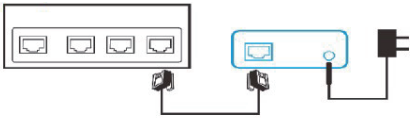
Android

IOS システムは APP Store で、Android システムは google play store でダウンロードできます。

### インターネットへの接続

**1. 有線接続**

イーサネット接続を選んだら、ネットワークケーブルでデバイスをルーターに接続します 。



CamHipro アプリで、" ＋ "-「iP カメラ」-「新しいデバイス」クリックして 、追加完了です。

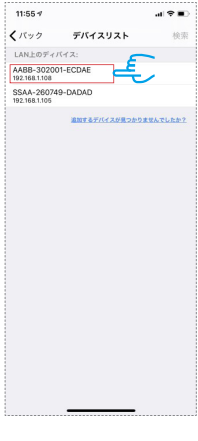
11:16
カメラ
クリックしてカメラ追加

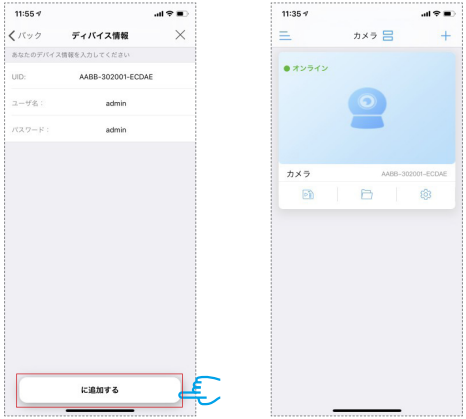
11:16
デバイスを追加する
IPカメラ
バッテリーワイヤレスカメラ
バッテリー4Gカメラ
共有デバイスを追加する
キャンセル

11:17
デバイスを追加する
新しいデバイス
使用中のデバイス
LAN /インターネットに接続されている使用中の機器
現在のネットワーク：DYGX

11:21
バック
電源を確認する
デバイスの電源を入れ、デバイスが動作している
ことを確認するために約30秒待ちます
電源がオンで、次のステップ

11:21
アクセスネットワークケーブルを確認する
デバイスにネットワークポートがある場合は、追加するネット
ワークケーブルを追加することをお勧めします。ネットワー
クケーブルソケットのネットワークポートライトが点滅する
接続されたネットワークケーブル
ネットワークケーブルに接続されていない


11:55
バック
デバイスリスト
検索
LAN上のデバイス:
AABB-302001-ECDAE
192.168.1.108
SSAA-260749-DADAD
192.168.1.105
追加するデバイスが見つかりませんでしたか？

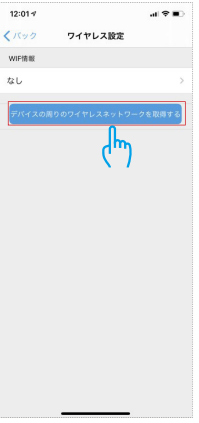



**2. 有線接続から Wi-Fi 接続に切り替える**

1. 上記の有線接続の手順に従って、カメラを APP に接続してください。
2. 「⚙」をクリックして、「wifi」-「wifi マネージャー」- 接続する Wi-Fi を選択します。
3. Wi-Fi パスワードを入力すると、「ネットワーク接続成功しました」と表示されます。
4. 60 秒待ちます、そして、カメラを再起動してください。
5. 再起動後、カメラがオンラインで表示されます。
6. イーサネットケーブルを抜きます。
7. 約 2 分待ってカメラを再起動し、APP を再起動します、wifi を自動的に接続出来ます。

11:35
カメラ
オンライン
カメラ
AABB-302001-ECDAE

12:01
カメラ
(AABB-302001-ECDAE)
基本設定
ワイヤレス設定
パスワード変更
アラーム設定
アラーム管理と通知
オーディオとビデオの管理
ビデオ設定
Audio設定
SDカードの録画と容量
SDカードプラン録画
SDカード設定


12:01
バック
ワイヤレス設定
WiFi情報
なし
デバイスの周りのワイヤレスネットワークを取得する

12:04
バック
ワイヤレス設定
ワイヤレス名：
TP-LINK_TEST
パスワード
test1234
適用

11:52
カメラ
(AABB-302001-ECDAE)
基本設定
ワイヤレス設定
TP-LINK_TEST
パスワード変更
アラーム設定
アラーム管理と通知
オーディオとビデオの管理
ビデオ設定
Audio設定
SDカードの録画と容量
SDカードプラン録画
SDカード設定

**3. Wi-Fi 接続 ( 下記の写真を参考してください。)**

1. スマホを Wi-Fi と接続します 。
2. CamHipro APP で 、次のボタンを順番にクリックします「+」-- 新しいデバイス -- 電源がオンで、次のステップ --AP 配信ネットワーク機器
3. それから 、カメラからのネットワークを接続します。スマホ設定で、IPCAM-*******( カメラからのネットワーク ) を選択、パスワード「01234567」を入力してください。
4. 接続して後、CamHipro APP を戻って、アプリは自動的にカメラの UID を入力できます、「に追加する」をクリックして 、お客様自分の wifi をのパスワードを入力してください。

* カメラは、ネットワーク接続が成功したことを示す提示音を発します。

5. カメラの名前を設定して、追加完了です。
6. 接続が成功したら、2.2 の手順 2 ～ 7 を繰り返して、Wi-Fi 構成を完了してください。

**注：** 携帯電話の Wi-Fi 設定リストに IPC で始まるネットワークが見つからない場合は、プロンプト音が聞こえるまで RESET キーを約 10 秒間押してください。

11:21
バック
電源を確認する
デバイスの電源を入れ、デバイスが動作している
ことを確認するために約30秒待ちます
電源がオンで、次のステップ

11:21
アクセスネットワークケーブルを確認する
デバイスにネットワークポートがある場合は、追加するネット
ワークケーブルを追加することをお勧めします。ネットワー
クケーブルソケットのネットワークポートライトが点滅する
接続されたネットワークケーブル
ネットワークケーブルに接続されていない

11:25
バック 配信ネットワークタイプの選択
デバイスの形状に合わせてデバイスのタイプを選択して
ください
音響配電ネットワーク機器
追加する
AP配信ネットワーク機器
追加する
形状で判断できない場合は、マニュアルを参照して
ください

11:40
設定
WLAN
WLAN
IPCAM-302001
マイネットワーク
DYGX
DYGX5G
TP-LINK_TEST
公開ネットワーク
YXJY
ネットワーク
その他...
WLANとモバイルデータ通信を使用するApp
WAPIを有効にする

11:40
戻る
ディバイス情報
あなたのデバイス情報を入力してください
UID:
AABB-302001-ECDAE
ユーザ名：
admin
パスワード：
admin
に追加する

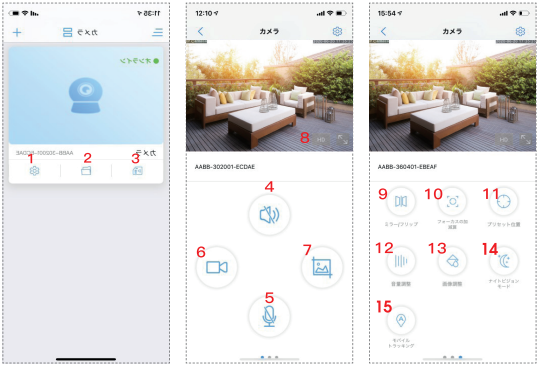
11:41
戻る
ワイヤレス構成
現在のデバイスUID：
AABB-302001-ECDAE
頻繁に使用するワイヤレスネットワーク構成を選択して、日常
的にデバイスを使いやすくしてください
ワイヤレス名：
TP-LINK_TEST
パスワード：
test1234
ワイヤレスの設定とデバイスの追加
まだ設定されていない、直接追加する

## アプリ内の設定

### アプリインターフェースの紹介

1.「時間の再生」と「ファイルの再生」、ここで計画記録と警報記録を見ることができます。さらに詳しい録音を検索する必要がある場合は、「時間の再生」でのタイムラインを拡大してください、または、「ファイルの再生」検索アイコン「拡大鏡」をクリックしてください。
2.「ローカルファイル」、ローカルファイルでダウンロードした録画や手動で録画した録画や写真はこちらからご覧いただけます。
3.「⚙」設定、パスワードの変更、アラーム設定などの機能を設定できます。
4.「 」音設定、音設定をオンにすると、カメラからの音が聞こえます。
5.「 」マイク、カメラと話したい場合は、開いてください。

6&7.「 」&「 」手動でビデオや写真を撮影し、電話に保存します。
8.「SD」と「HD」、画素選択機能。カメラを HD および SD モードに設定できます。
9.「ミラー / フリップ」ミラーとフリップを設定できます。
10. ファーカスの加減算、( この機能は本カメラは対応しません )
11. プリセット位置、( この機能は本カメラは対応しません )
12. 音量調整、入力音量と出力音量を設定できます。
13. 画像調整、明るさ、コントラスト、彩度を調整できます。



## アラームの管理と通知

1. アラームプッシュの受信：オン：アラームがスマートフォンに通知が届きます。オフ：この通知は届きません。( まず 、動き検出アラームまたは可聴アラームを設定してください。 )
2. 動き検出アラーム：カメラはすべての物体または人の動きを検出し、アラームメッセージがスマホに送信されます。（アラームプッシュの受信をオン必要です）

( 動き検出を調整する：ここでモーション検出の感度と検出領域を設定できます。 )

3. 可聴アラーム：サウンド感度値を設定した後、周囲の音が感度値を超えると、アラームメッセージがスマホに送信されます。アラームプッシュの受信をオン必要です）

（サウンドアラートを調整する：ここで可聴アラーム感度を調整できます。）

（簡単なセットアップ：デバイスはいつでもアラームをトリガーできます、24 時間無休です。）

（高度な設定：デバイスのアラーム期間を手動でカスタマイズする。* ピンク色の部分は営業時間です）

6. SD カードへのアラーム記録：カメラはマイクロ SD カードにアラーム記録を記録できます。
7. アラームがトリガーされると、デバイスはサイレンに発行します。
8. 電子メールアラームリンケージ：アラームをトリガーした後、カメラは 1 ～ 3 枚の写真を送信します。 （メールの設定方法がわからない場合は、お気軽にお問い合わせください。）
9. FTP アラーム録画：アラームをトリガーした後、カメラは 1 ～ 3 枚の写真とアラームレコードを PC 側に送信します。( 注: アラーム録画の長さは約 15 秒です。 )
10. アラームキャプチャを FTP に保存
11. 撮影枚数: 送信された写真の数。( 最大 3 枚の写真を撮れます。)

**注：** 特定の写真の数は、カメラのモデルによって異なります。

## ビデオ設定

1. ビットレート：値が高いほど、ビデオが鮮明になります。
2. フレームレート：値が高いほど、ビデオは滑らかになります。
3. 画質：値が小さいほど、画質が向上します。
各オプションには、対応する値設定間隔があります。 この間隔で任意の値を設定できます。 設定後、「SD カードプラン録画」をクリックして「ストリーム 1」と「ストリーム 2」を選択できます。

ネットワークの状態が悪い場合、カメラはデフォルトで 2 番目のビデオストリームを変えるため、2 番目のビデオストリームを最初のビデオストリームよりも低く設定することをお勧めします。 ネットワークが不安定の場合、値の設定が高すぎると、録画の保存が遅くなります 、また、リアルタイム画面にも影響します。
**注：** ご不明な点がございましたら、公式メール：service@iegeek.com までお問い合わせください。

## Audio 設定

入力音量と出力音量を設定できます。( サウンドを 50 ～ 80 に設定することをお勧めします、ラインインを対応できません )

## SD カードプラン録画

録画機能を起動します
予定されているビデオストリーム：ストリーム 1 とストリーム 2 を選択できます。

## 時間設定

1. お使いのスマホの時刻がカメラの時刻と同じ場合は、[ デバイス時間をお使い携帯電話の時間と同期します。クリックしてください。
2. それ以外の場合は、時刻を直接選択し 、設定してください。タイムゾーンを設定しますをクリックして 、保存してください。

### デフォルト設定

1. カメラを再起動します。
2. カメラをリセットします。

### デバイス情報

カメラの情報があります 。

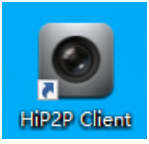
## Windows/MAC での初期設定

### HiP2P Client の設定

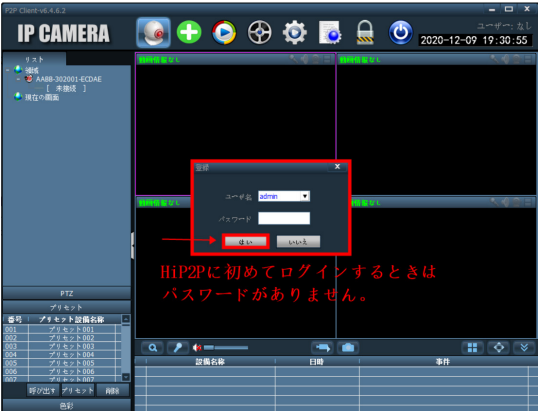
**1. HiP2P Client をダウンロード**

下記のリンクで HiP2P Client ソフトウェアをダウンロードしてください。
http://www.iegeek.com

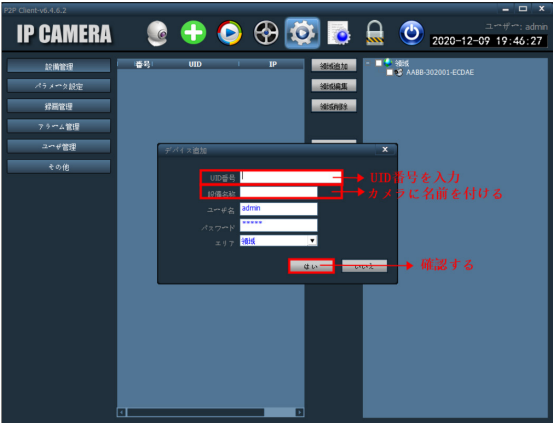
**2. HiP2P Client を登録**



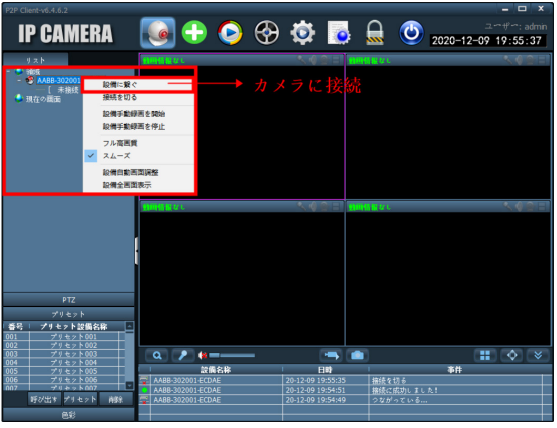
2.1 HiP2P に初めてログインするときはパスワードがありません。
直接に「はい」をクリックして 、ください。



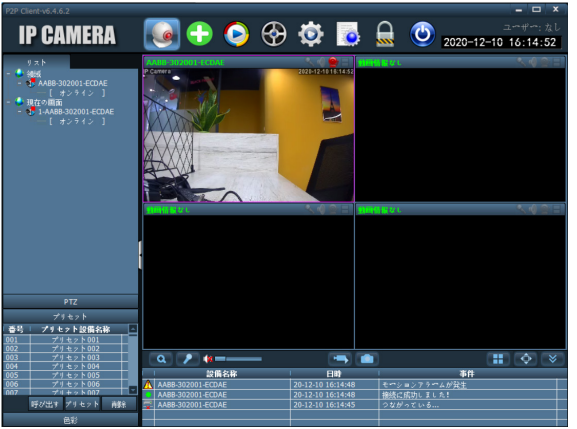

2.2「⚙」設定で、UID を入力




2.3 カメラに接続、パソコンでの追加完了。
* 接続が成功すると、オンラインで表示されます。



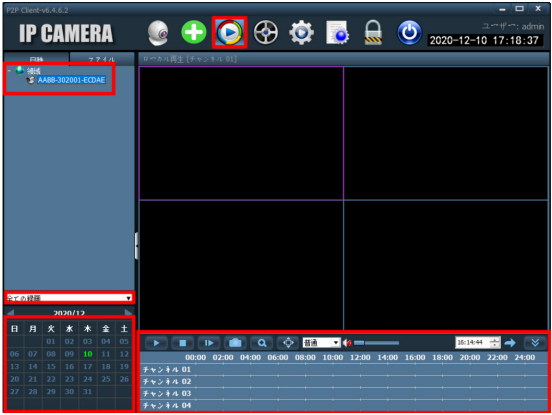
3. HiP2P Client について



| | |
|---|---|
| | 画像プレビュー |
| | ワンタッチ添加设备 |
| | ローカル録画再生 |
| | リモート録画再生 |
| | 設定 |
| | ログ操作 |
| | ユーザーをログアウト / ユーザーを切り替える |
| | クライアントを終了する |

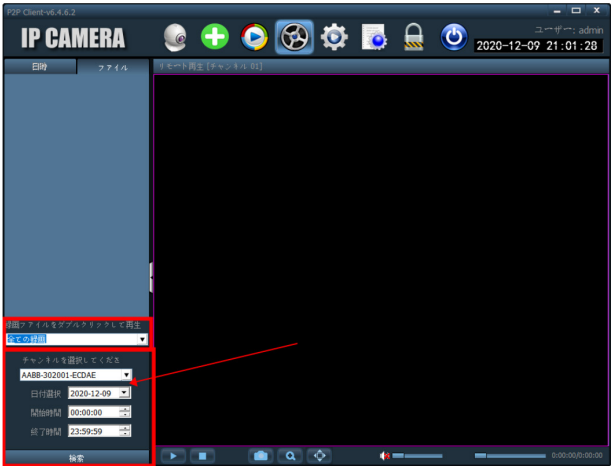
## ローカル録画再生

録画検索モード「日時」、「ファイル」、リストで録画再生したいカメラ、日付を選択します。



## リモート録画再生

録画検索モード「日時」、「ファイル」、リストで録画再生したいカメラ、日付、開始時間と終了時間を選択します。

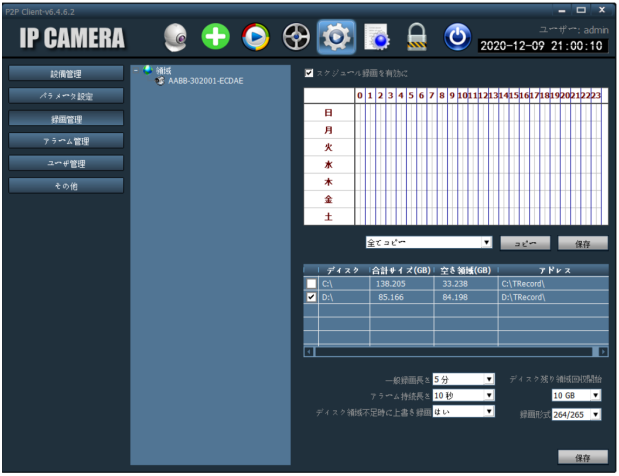


## パラメータ設定

1. 映像設定：エンコード、.動画パラメータ、OSD( リアルタイム画面に表示されるカメラ名と日付 ) を設定します 。
2. 画像設定：露出モード、画像優先モード、赤外線ライト制御などを設定します。
3. 音声設定：音声の入力と出力を設定します。 ( 本カメラはライン音声入力できません )
4. 警報設定：動き検知、音声アラーム、外部アラーム ( 電子メールアラーム )、アラーム連動を設定します。
5. ネットワーク：カメラの IP アドレス、RTSP ポート、および ONVIF ポートを取得します。
6. SD カード：マイクロ SD カードのストレージを確認し、録音予定時間を設定します。 （緑のエリアは営業時間です。）
7. 定時スクショ: 写真をマイクロSDカードまたはRTSPに保存します。
8. 登録情報：カメラのパスワードを変更します。* ソフトウェアのパスワードではありません。
9. システム：カメラ情報を表示し、タイムゾーンを設定します。
10. 無線接続: カメラを Wi-Fi に接続し、Wi-Fi 信号をテストします。
11. 動き検知：検出領域と感度を設定します。

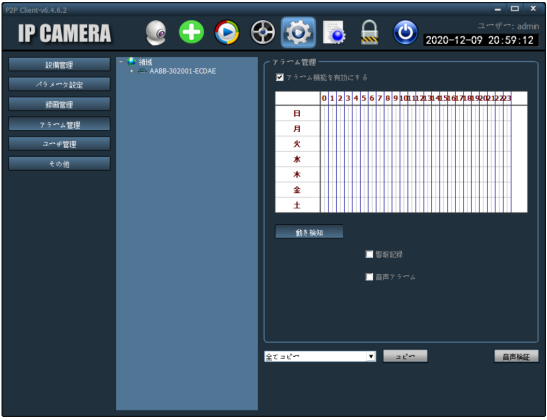
## 録画管理

記録したい録音の予定時間、録画長さ、アラーム持続長さ、上書き録画設定、残り領域回収開始、録画形式を設定します。




## アラーム管理

アラームの作動時間を設定します。



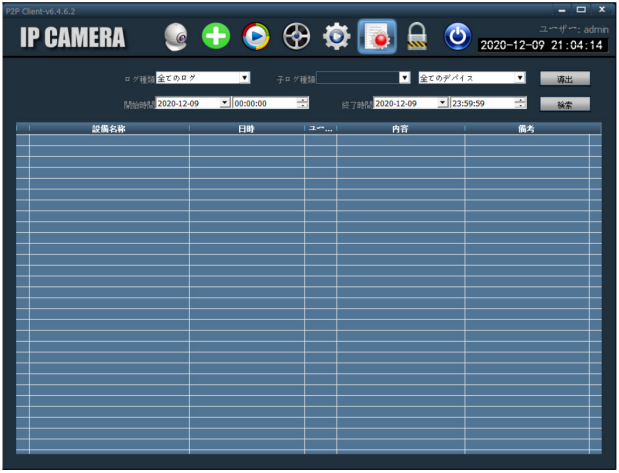

## アラーム管理

アラームの作動時間を設定します。

## その他の設定

## ログ管理

* システム情報を記録します。
ログタイプ:
「すべてのログ」すべてのシステム情報を記録します。
「システムログ」ユーザーのログイン、ログアウト、ユーザーマッチング情報を記録します。
「操作ログ」ユーザー操作情報をすべて記録します。
「アラームログ」アラーム情報を記録します。




## 困ったとき

### 接続が不安定

無線 LAN 経由で、パソコンやスマートフォンなどがインターネットに接続できない。カメラが頻繁にオフライン。

- 本機と無線 LAN の無線ルーターの設置位置が近いと電波がお互いの機器に影響し、接続できないことがあります。また、距離が遠すぎる、信号強度が不十分、信号強度が 80%を超える必要がある。本機と無線ルーターは約 3 m 以上 10m 以下離して設置することをお勧めします。
- Wifi に接続されているデバイスが多すぎるため、カメラが頻

繁にオフラインになります。wifi を再起動することをお勧めします。

- 現在の電子機器は基本的に 2.4G 周波数の WIFI を使用しているため、電化製品が多いと回線の遮断や干渉の問題が発生する可能性があるため、本機と他の機器の設置位置が近いとお互いの機器に影響し、電化製品が多い場所には置かないようにしてください。
- アンテナの問題：カメラのアンテナを所定の位置にねじ込む必要があります。所定の位置にねじ込まないと、短い距離で接続でき、少し離れると落下します。

## 無線 LAN に接続できない

- スマートフォンと本機は同じ無線ルーターに接続されていますか？ → 接続初期、スマートフォンと本機は、同じ無線ルーターに接続（設定）してください。
- 無線ルーターは電源が入っていて、正しく動作していますか？ → 無線ルーターの取扱説明書をご確認ください。または、無線ルーターを再起動してください。
- 無線ルーターのネットワーク情報（SSID や暗号方式、セキュリティキーなど）を変更していませんか？ → 本機とスマートフォンの無線 LAN の接続（設定）をやり直してください。
- 無線ルーターのクライアント分離機能（同じ無線ルーターに接続されている機器どうしが、直接ネットワーク接続されるのを防ぐ機能）が有効になっていませんか？ → クライアント分離機能が有効のときは、本機とスマートフォンは接続できません。無線ルーターの取扱説明書をお読みになり、無効にしてください。

上記を行っても直らないときは、ネットワークを初期化し、本機と無線 LAN を接続し直してください。